

平成 29 年度
山古志地域ふるさと創生基金事業
提案書

長岡市山古志地域ふるさと創生基金事業実行委員会

提 案 (1)

事 業 名	やまこし検定事業（継続事業）
事業の概要	<p>【趣旨】 山古志の子どもたちが、自分が生まれ育った地域に関する歴史・文化・人々の暮らしなどの学習をとおして地域の魅力を再確認・再発見してもらい、地域の誇りを醸成する。</p> <p>【内容】 山古志小中学生を対象にした検定を実施する。規定数以上の得点者には合格証書、合格記念品を贈呈する。</p> <p>(1) 山古志小学校の部 地域内の基礎的なこと（集落数や施設の名称など）や『やまこしふるさとガイド』の内容を中心に出题する。</p> <p>(2) 山古志中学校の部 『やまこしふるさとガイド』の内容や山古志地域内の雑学などを中心に出题する。</p> <p>【参考】 平成 28 年度実績 一般向け 日時：10 月 2 日（日） 10：00 ～ 11：00 会場：やまこし復興交流館おらたる 受検者：金 8 人（8 人合格）、緑 7 人（3 人合格） 小中学生 日時：12 月 14 日（水） 16：30 ～ 17：00 会場：山古志小中学校 受検者：14 人（9 人合格）</p>
事業の予算額	13,000 円
実 施 スケジュール	<p>平成 29 年</p> <p>11 月 検定の周知、検定問題作成</p> <p>12 月 検定の実施、結果通知等送付</p>

提 案 (2)

事 業 名	山古志散策スタンプラリー事業（継続事業）
事業の概要	<p>【趣旨】 4種類のスタンプを利用し、地域を巡るスタンプラリーを実施する。地域内外の多くの皆さんから、参加店舗やイベントを巡ってもらい、山古志の魅力をPRするとともに、にぎわいの創出、活性化を図る。</p> <p>【内容】 山古志地域を4つ（①種苧原、②虫亀、③竹沢、④東竹沢・三ヶ）に分け、スタンプラリーを実施する。参加者は店舗等での買い物により、スタンプを台紙に押しってもらう。3つ以上のスタンプを集めると、もれなく参加賞がもらえる。また、4つ全て集めると抽選で山古志の特産品を贈呈する。（抽選は期間終了後）</p> <p>(1) 台紙の作製 スタンプ押印欄のほか、実施ルール、地域内地図、店舗等の情報がひと目で分かるよう見やすいものにする。</p> <p>(2) 広報・周知など 支所だより、市政だより、報道機関、SNS等によりPRを行う。地域内の店舗や直売所に実施ルール等を説明し、協力いただける店舗を募る。協力店舗からは、スタンプ押印のほか、のぼり掲示、台紙の設置をお願いする。 参加賞、特産品については、山古志ならではの品物を贈呈する。</p> <p>【参考】 平成28年度実績 期間：8月27日（土）～10月30日（日）65日間 参加店舗数：26店舗 参加賞交換場所：やまこし復興交流館おらたる 参加者：138人（4スタンプ・102人、3スタンプ・36人）</p>
事業の予算額	307,000 円
実 施 スケジュール	<p>平成29年</p> <p>4～7月 説明、協力依頼、台紙の作製、参加賞準備</p> <p>8～10月 スタンプラリーの実施、参加賞の贈呈</p> <p>12月 抽選による特産品等の贈呈</p>

提 案 (3)

事 業 名	山古志盆踊り伝承事業（継続事業）
事業の概要	<p>【趣旨】 各集落のお盆行事として行われる盆踊りを盛り上げるため、ゆかたの貸し出しを行う。また、お盆行事への機運高めるため、長岡まつり前夜祭大民踊流しへ参加する。</p> <p>【内容】</p> <p>(1)ゆかたの貸し出し 希望者にゆかたの貸し出しを行う。また、各集落の盆踊りを盛り上げている東洋大学生ボランティアへゆかたを貸し出し、クリーニング代を負担する。</p> <p>(2)長岡まつり前夜祭大民踊流しへの参加 お盆行事への機運を高めるため、8月1日に開催される長岡まつり前夜祭大民踊流しへ参加する。参加者へゆかたの貸し出しを行うとともに、プラカードを新たに作製する。</p> <p>【参考】 平成28年度実績 帯作製：50本（男性用25本、女性用25本） お盆行事等へのゆかたの貸出 3件75着（延べ数）</p>
事業の予算額	160,000 円
実 施 スケジュール	<p>平成29年</p> <p>7月 踊り講習会の開催</p> <p>8月 長岡まつり前夜祭大民踊流しへの参加 ゆかたの貸し出し</p>

提 案 (4)

事 業 名	小太郎 P R 事業 (継続事業)
事業の概要	<p>【趣旨】 山古志地域のご当地キャラクターである『小太郎』を地域内外に広く知ってもらい、地域資源として活用するため、新デザインやグッズ等を作製し P R 活動を行う。</p> <p>【内容】 小太郎を P R するための新デザインやグッズを作製し、地域内で活用する。</p> <p>【参考】 平成 28 年度実績 小太郎新デザイン作成 (小太郎サイダー) ラベル、シール、箱のデザイン、試作、P R サンプル用</p>
事業の予算額	302,000 円
実 施 スケジュール	<p>平成 29 年</p> <p>6 ~ 8 月 グッズ作製 (作製会議、発注)</p> <p>8 ~ 3 月 グッズ活用 P R</p>

提 案 (5)

事 業 名	移住・定住推進支援事業（新規事業）
事業の概要	<p>【趣旨】 地域課題の一つである「移住・定住の推進」に向けた第一歩として新たな事業を試みる。地域に滞在する時間を延長したり、「お試し居住」として地域に住んでもらえるような取り組みを実践する。</p> <p>【内容】 公営住宅竹沢団地内にある復興モデル棟や向田ロータリーハウスなどを地域住民との交流の場や来訪者の長期滞在の施設、地域に住みたいと考えている方のお試し居住の場として活用してもらえよう、地元NPO法人と連携して事業を実施する。</p>
関係団体	特定非営利活動法人 中越防災フロンティア
事業の予算額	302,000 円
実 施 スケジュール	平成 29 年 4 ～ 5 月 事業内容の協議、検討 6 ～ 12 月 事業実施

平成 29 年度 収支予算書 (案)

【 収 入 】

(単位：円)

項 目	予 算 額	説 明
ふるさと創生基金事業負担金	1,160,000	
合 計	1,160,000	

【 支 出 】

(単位：円)

項 目	予 算 額	説 明
やまこし検定事業	13,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合格証書 ・ 需用費 (合格記念品購入)
山古志散策スタンプラリー事業	307,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 台紙、ポスター作製費 ・ 需用費 (参加賞・特産品購入、消耗品費等) ・ 役務費 (通信運搬費、手数料等)
山古志盆踊り伝承事業	160,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ プラカード作製費 ・ 役務費 (クリーニング代、手数料等)
小太郎 P R 事業	302,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ グッズ作製費 ・ 役務費 (手数料等)
移住・定住推進支援事業	302,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 助成金 ・ 役務費 (手数料等)
実行委員会運営費	76,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員謝金 ・ 事務用品費
合 計	1,160,000	